

自己資本の構成に関する開示事項についての説明

みずほ信託銀行【連結】
2022年9月末

(単位：百万円)

CG2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項 目	イ	ロ	ハ
	公表 連結貸借対照表	別紙様式第五号を 参照する番号又は 記号	付表を参照する番号 又は記号
資産の部			
現金預け金	2,334,486		
債券貸借取引支払保証金	20,038		
買入金銭債権	41,199		
金銭の信託	28,154		
有価証券	284,094		2-b, 6-b
貸出金	3,132,916		6-c
外国為替	4,139		
その他資産	266,916		6-d
有形固定資産	102,092		
無形固定資産	32,203		2-a
退職給付に係る資産	94,361		3
繰延税金資産	466		4-a
支払承諾見返	13,575		
貸倒引当金	△ 2,428		
資産の部合計	6,352,217		
負債の部			
預金	2,667,106		
譲渡性預金	702,680		
コールマネー及び売渡手形	908,714		
借入金	300,000		8-a
外国為替	73		
信託勘定借	1,138,586		
その他負債	35,256		6-f
賞与引当金	3,030		
変動報酬引当金	123		
退職給付に係る負債	1,068		
役員退職慰労引当金	130		
睡眠預金払戻損失引当金	830		
繰延税金負債	30,069		4-b
支払承諾	13,575		
負債の部合計	5,801,244		
純資産の部			
資本金	247,369		1-a
資本剰余金	17,825		1-b
利益剰余金	281,235		1-c
自己株式	△ 79,999		1-d
株主資本合計	466,431		
その他有価証券評価差額金	56,714		
繰延ヘッジ損益	4,546		5
為替換算調整勘定	3,941		
退職給付に係る調整累計額	19,261		
その他の包括利益累計額合計	84,464	(a)	
非支配株主持分	77		7
純資産の部合計	550,972		
負債及び純資産の部合計	6,352,217		

(注) 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

(付表)

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

参照番号	連結貸借対照表科目	2022年9月末	備考
1-a	資本金	247,369	
1-b	資本剰余金	17,825	
1-c	利益剰余金	281,235	
1-d	自己株式	△ 79,999	
	株主資本合計	466,431	

(2) 自己資本の構成

国際様式の 該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月末	備考
	普通株式等Tier1資本に係る額	466,431	普通株式に係る株主資本（社外流出予定額調整前）
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	265,195	
2	うち、利益剰余金の額	281,235	
1c	うち、自己株式の額（△）	79,999	
	うち、上記以外に該当するものの額	-	
31a	その他Tier1資本調達手段に係る額	-	

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	2022年9月末	備考
2-a	無形固定資産	32,203	
2-b	有価証券	284,094	
	うち、持分法適用会社に係るのれん相当額	-	持分法適用会社に係るのれん相当額
	上記に係る税効果	△ 6,100	

(2) 自己資本の構成

国際様式の 該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月末	備考
8	無形固定資産 のれんに係るもの	11,161	
9	無形固定資産 その他の無形固定資産	14,941	のれん、モーゲージ・サービシング・ライセンス以外（ソフトウェア等）
	無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	-	
20	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
24	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	-	

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	2022年9月末	備考
3	退職給付に係る資産	94,361	
	上記に係る税効果	△ 28,893	

(2) 自己資本の構成

国際様式の 該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月末	備考
15	退職給付に係る資産の額	65,468	

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	2022年9月末	備考
4-a	繰延税金資産	466	
4-b	繰延税金負債	30,069	
	無形固定資産の税効果勘案分	6,100	
	退職給付に係る資産の税効果勘案分	28,893	

(2) 自己資本の構成

国際様式の 該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月末	備考
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	0	資産負債相殺処理等のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず
	一時差異に係る繰延税金資産	5,391	資産負債相殺処理等のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず
21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
25	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	5,391	

5. 繰延ヘッジ損益
(1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	2022年9月末	備考
5	繰延ヘッジ損益	4,546	

(2) 自己資本の構成

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月末	備考
11	繰延ヘッジ損益の額	4,546	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額合計」として計上されているものを除いたもの

6. 金融機関向け出資等の対象科目
(1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	2022年9月末	備考
	特定取引資産	-	
6-b	有価証券	284,094	
6-c	貸出金	3,132,916	
6-d	その他資産	266,916	金融派生商品、出資金等を含む
	特定取引負債	-	
6-f	その他負債	35,256	金融派生商品等を含む

(2) 自己資本の構成

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月末	備考
	自己保有資本調達手段の額	-	
16	普通株式等Tier1相当額	-	
37	その他Tier1相当額	-	
52	Tier2相当額	-	
	意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	
17	普通株式等Tier1相当額	-	
38	その他Tier1相当額	-	
53	Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	
	少数出資金融機関等の資本調達手段の額	8,013	
18	普通株式等Tier1相当額	-	
39	その他Tier1相当額	-	
54	Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	8,013	
	その他金融機関等(10%超出資)	1,879	
19	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
23	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
40	その他Tier1相当額	-	
55	Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	1,879	

7. 非支配株主持分
(1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	2022年9月末	備考
7	非支配株主持分	77	

(2) 自己資本の構成

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月末	備考
5	普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
30-31ab-32	特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
34-35	その他Tier1資本に係る額	14	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
46	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
48-49	Tier2資本に係る額	3	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後

8. その他資本調達
(1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	2022年9月末	備考
8-a	借入金	300,000	
	社債	-	
	合計	300,000	

(2) 自己資本の構成

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2022年9月末	備考
32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-	
46	Tier2資本調達手段に係る負債の額	-	